

# まつなみだより



平成29年8月15日発行(第9号)  
発行：松浪地区まちぢから協議会  
<https://matunami.jimdo.com/>  
<https://matsunamikomisenn.jimdo.com/>

## 会長挨拶 松浪地区まちぢから協議会会長 植松 伸擴



災害時避難行動要支援者制度の運用が始まります。東日本大震災では、亡くなった方の約6割以上が高齢者、障害者等で避難する際、誰かの手助けが必要な方であったと言われていました。

茅ヶ崎市では、国の方針に基づいて災害時避難行動要支援者支援計画を策定し、平成29年8月には登録者名簿及び地区を関係する組織に配布し、運用を開始する事になります。この制度は、従来の災害時要援護者制度とは大きく異なり、名簿は茅ヶ崎市が介護認定など一定の基準に基づいて作成し、その名簿を自治会、自主防災組織、民生委員・児童委員などの避難支援等関係者に提供し、災害時に適切かつ迅速な避難支援や安否確認の取り組みを行う事を指すものです。提供される名簿の内容は、ご本人の同意を得ているとはいえ、個人情報などの管理と名簿を活用した適切な避難支援策の策定と言う難しい運用が要求されています。

松浪地区まちぢから協議会でも、自治会長、民生児童委員協議会と協力して名簿記載者の適切な避難支援計画の策定のお手伝いが出て来ればと思っております。

## 松浪地区認定、特定事業について

新たな地域コミュニティは、地域のみなさんの協議の場(まちぢから協議会)を各地区に設置していただき、地域の絆づくりを進め、できるだけ多くの方が自分の地域や地域での活動に関わりを持っていただくことを目指す市民自治の取り組みです。

平成29年3月1日付けで松浪地区まちぢから協議会は、市長の認定を受けた組織となりました。

### 「まつなみだより」が特定事業認定

松浪地区まちぢから協議会が年4回発行する広報紙の「まつなみだより」が特定事業の認定を受け、助成金の使用が認められました。

松浪地区まちぢから協議会は本年3月認定コミュニティとして市長の認定を受けました。それに伴って運営等助成金と特定事業助成金を受けることが出来るようになりました。

特定事業とは「地域に於ける課題の把握または解決に特に資するものであると市長が認定したもの」と規定され、地区に於ける公益を増進するための活動を展開する場合、200万円を上限として助成金を受けることが出来るシステムです。具体的には防災、福祉、環境、教育などに関するもの、住民交流イベント及び広報紙・ホームページの作成などがあげられています。

他のまちぢから協議会では、地域乳幼児サポート事業や中学生に対する学習支援と夕食支援などの事業を始めています。私たち松浪地区まちぢから協議会としても、今後、地域のニーズと必要性を把握し、地域にとって有効かつ有用な企画をお持ちの方のアイデアを募集・選考して助成金の申請をして行きたいと考えています。

## 28年度29年度について

### ～平成28年度事業報告、決算報告が行われました～

平成28年度松浪地区まちぢから協議会の活動について報告が行われ、協議会の事業報告・決算報告、松浪自治会館の決算報告、松浪コミュニティセンター指定管理業務の事業報告・決算報告、子どもの家なみっこ指定管理業務の事業報告・決算報告、コミュニティカフェの決算報告について審議され、4名の監事より監査報告が行われ、全会一致で可決されました。

運営委員会として「市民集会」「賀詞交歓会」「盆踊り模擬店」、自治会長部会として「松浪朝市」「感震ブレイカー設置補助制度」、防災対策部会として「松浪地区防災訓練」松浪中学校拠点避難所では、各自治会の安否確認・避難行動等を中心とした合同訓練、松浪小学校拠点避難所では、合同訓練を中心とした防災訓練をしました。市民安全部会としては、「県くらし安全交通課」より補助金交付を頂き「振込サギ撲滅キャンペーン」の講演会・グッズプレゼント・街頭運動に力を注ぎました。

コミュニティセンターの利用者数は、年間34,643名と皆さまに感謝申し上げます。地域の集会、レクリエーション、習い事等に、心の豊かさとおふれあいのある地域社会に貢献できるよう日々努力してまいります。また、イベントとして「卓球開放」「将棋大会」「囲碁大会」「秋色コンサート」「ニューイヤーコンサート」「ホップコーンプレゼント」「開き読みの会」を行いました。

コミュニティカフェの来客数は、2015年度14,313人、2016年度17,259人と増加傾向。コーヒーをはじめ「ランチ」「カレー」の人气が高く、毎日お見えのお客様がおります。

### ～平成29年度の事業計画、収支予算について～

平成29年度の松浪地区まちぢから協議会の活動計画等について検討が行われ、協議会の事業計画・収支予算、松浪自治会館の収支予算、松浪コミュニティセンター指定管理業務計画・収支予算、子どもの家なみっこ指定管理業務計画・収支予算、について審議され、全会一致で可決されました。

協議会として「新任委員等研修」「盆踊り模擬店」「市民集会」「地区防災訓練」「賀詞交歓会」「視察研修」を計画。松浪コミュニティセンター・子どもの家なみっことして「将棋大会」「囲碁大会」「サークル発表会」「プラネタリウム」「落語会」「地域交流会」「開き読みの会」「ホップコーンプレゼント」を計画しています。

## 平成29年度 松浪地区まちぢから協議会役員

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	植松 伸擴	書記	中東 恵子・朝岡 通光
副会長	前田 積・小野江 達人	監事	菊池 紀子・櫻井 武一 刈間 昌仁・荒牧 高平
会計	大類 ひさ枝・松井 教		

## 平成29年度 松浪地区まちぢから協議会 部会長ほか

部会名等	役職名	氏名
市民安全部会	部会長	白石 壽明
防災対策部会	部会長	野津手 静郎
自治会長部会	部会長	前田 積
松浪コミカフェ委員会	委員長	小野江 達人

## コミュニティセンター管理運営委員会役員

役職名	氏名
委員長	植松 伸擴
副委員長	前田 積 小野江 達人
会計	松井 教
常任委員	中東 恵子 朝岡 通光

## 市民安全部会からのお知らせ

部会は、平成26年5月松浪地区の住民が安全・安心して暮らせるよう地域内で起きる諸問題を解決するため、14自治会を中心に学校、PTA、社会福祉協議会、市役所、警察署等が参画し発足しました。

平成27、28年度の2年間は、県の地域連携モデル事業実施団体に指定され、住民と一体になって防犯カルタによる振り込め詐欺防止や自転車盗対策、子供の見守り活動など様々な取り組みを実施してまいりました。

今年度は、振り込め詐欺被害が急増し、松浪地区でも4名の方が被害に遭われています。オレオレ詐欺の理由のほとんどが、カバンの紛失立替金、投資失敗補填金、債務返済資金などです。被害防止対策として、\*留守電にする\*本人確認をする\*即誰かに相談することなどがありますが、お金の話になったら警戒モードに切り替える必要があります。

部会では、警察に協力し、被害防止に努めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

松浪地区まちぢから協議会  
市民安全部会 部会長  
白石 壽明



市民安全部会の講話の様子

## 通称『コミカフェ』地域の皆さんに支えられて

『コミカフェ』のスタート当時・今から2年半前、お店の名前を何としようかと準備会で話し合いがもたれました。しかし、皆それぞれ推薦する名称に想いが強くなかなかひとつに絞り込むことが出来ませんでした。ならばいっその事、運営が安定し余裕ができてから改めて考えましょう、と言うことになり、そしてそのまま、今に至っています。

名前も無いままスタートした『コミカフェ』ですが、理念とコンセプトは当初より変わることなく、しっかりと守られています。心のもった作り手の気持ちが伝わる美味しい食事と飲物。おひとりでも楽しい時間を過ごしてもらえるよう温かい気配り。世代を超えて関わり合える和やかな空間の提供。ボランティアスタッフ一人一人が笑顔絶やさず気持ちよく接客に努めています。

ボランティアスタッフは、とても大変でキツイ仕事ですが、頑張ってる仕事をこなせるのには大きな理由があります。それは、お客様からの、『ありがとう』『おいしかったわ』といった、ほんの小さな労いのお言葉です。何気ない一言に、どれだけ喜びを感じ、《生きがい》と《やりがい》になっているのか。ボランティアスタッフもまた、『コミカフェ』を介してお客様をはじめ多くの方々から力をもらい、支えられています。

名前はありませんが、多くの人の拠り所となっている、とても大きな存在となりつつある『コミカフェ』、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 防災対策部会からのお知らせ

今年も11月19日(日)に防災訓練を実施します。

訓練の具体的な実施内容については、8月24日に実施する松浪地区まちぢから協議会防災対策部会の実行委員会等で具体的に決定していきたいと思っております。

昨年は、前日からの降雨のため、両会場ともグラウンドは、かなりぬかるんでいる状態で、実施自体が心配な状況でしたが、訓練関係者の臨機応変の処置で、おおむね目的を達成することができました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から、6年が経過しました。発災時に自分自身の安全を確保して初めて、次に予想される災害にも対応できるのです。松浪地区全体における防災力の底上げのためにも、防災訓練にご参加くださいますようお願いいたします。

松浪地区まちぢから協議会 防災対策部会 部会長  
野津手 静郎

## 市民集会のお知らせ

松浪地区市民集会は、例年9月に実施しておりましたが、今年は、市の事業の事情により、11月に実施します。

ここ数年、全体会とテーマ別による分科会で実施しておりますが、今年は、市政への事前質問の内容次第で、テーマ別分科会を実施するかどうかまちぢから協議会で検討する予定です。

松浪地区内のことを地域と行政とが一体となって、話し合いをする場としての市民集会に是非お越しく下さい。

日時：平成29年11月26日(日) 13:30～  
場所：松浪コミュニティセンター

## 編集後記

ココで育ち、ココで子育てをし、ココで生きていく。松浪地区に関われるこのご縁に感謝します。

松浪小学校PTA  
新井 昭子

自宅は浜須賀地区なので、松浪地区にも関わることが出来て、嬉しく思います。

緑が浜小学校PGT  
難波 美奈子

紙面を通じて、まちぢから協議会をより身近に感じたいだければ嬉しいです。

松浪中学校PTA  
乃村 美穂

それぞれに個性を持ち、異なった歴史と文化を体験しておられる33の各種団体が構成され、巾と厚みのある松浪地区まちぢから協議会の活動・活躍を、皆様に少しでも伝わればと願っております。

美住町自治会  
朝岡 通光